

What's
this?

from
Malaysia



一 よっきりと伸びた緑色の茎のようなものの先に、重そうな赤紫色のつぼみ。その、根元に近い方を見ると、薄緑色の小さな実がなっています。そう、これはバナナの花です。

つぼみのように見えるふくらみの赤紫色の部分は^{ほう}苞といい、バナナの花を包んでいます。花が咲くのはほんの1週間ほど。苞がだんだんめくれていき、中から白くて細長い、小さな花が顔をのぞかせます。

マレーシアやタイ、カンボジアなど東南アジアの市場では、「バナナの花」として、この苞に包まれた部分が売られています。野菜の一種として食べるため、苞を一枚一枚むいた中から出てくる白い芯を油で揚げたり、スープに入れたりして食べます。たけのこに似た、しゃきしゃきとした食感が楽しめるようです。

川崎典子／マレーシア・クアラルンプール在住 海外書き人クラブ会員

写真のダウンロードは
こちらから



他にも、「バナナの花」
が売られている様子が
わかる写真などを用意
しました。授業などに
ご活用ください。